

公益社団法人愛知県医師会 第32回(定例)理事会議事録

開催日時：令和2年1月23日(木) 午後2時30分～午後4時00分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／城 義 政 市川朝洋 杉田洋一

理事／伊藤健一 加藤雅通 大輪芳裕 西山 朗 樫尾富二

樋口俊寛 瀨瀨雅明 細川秀一 野田正治 林 義久

浅井清和 田那村 收 小出詠子 渡邊源市

監事／川上雅正 野口良樹 横井 隆

代議員会議長／服部 達哉

代議員会副議長／伊藤宣夫 山本 楯

欠席者

理事／湯澤由紀夫

議事録作成者 加藤結花

※野田理事、林理事、遅刻のため、承認事項については出席者22名(うち理事16名)にて審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者24名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

- ①第64回日本リウマチ学会総会・学術集会(会長 石黒直樹)主催の第64回日本リウマチ学会総会・学術集会「市民公開講座」[5/31(日)]の後援について
樫尾理事より説明され、承認された。

(2) NPO 法人褥瘡サミット皮膚褥瘡外用薬学会(代表 古田勝経：小林記念病院)・第2回皮膚褥瘡外用薬学会学術集会(大会長 坪井憲江：並木病院)主催の第2回皮膚褥瘡外用薬学会学術集会〔2/16(日)〕への後援について

榎尾理事より説明され、承認された。

(3) 第26回日本産婦人科乳腺医学会(会長 水谷三浩：三河乳がんクリニック院長)・三河乳がんクリニック主催の第26回日本産婦人科乳腺医学会〔3/22(日)〕への後援について

榎尾理事より説明され、承認された。

(4) 第30回日本臨床工学会(学会長 神戸幸司：小牧市民病院)・公益社団法人日本臨床工学技士会・一般社団法人愛知県臨床工学技士会主催の第30回日本臨床工学会および2020年度公益社団法人日本臨床工学技士会総会〔5/23(土)・24(日)〕への後援について

榎尾理事より説明され、承認された。

(5) 第117回日本呼吸器学会東海地方学会〔5/24(日)〕への講師派遣について

榎尾理事より説明され、本会の小出理事を派遣依することが承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1~2の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	2/26(水)	愛知県医師会地域医療政策研究機構委員会	5階医師連盟会議室	伊藤理事 小出理事
2	2/27(木)	学校法人電波学園あいちビジネス専門学校 の日本医師会認定医療秘書養成に関する運営委員会	803会議室	樋口理事 渡邊理事

—協議事項—

3. 令和2年度愛知県看護功労者表彰候補者の推薦について

大輪理事より説明され、標記候補者として看護師4名を推薦することが承認された。

4. その他

・家来るドクターのテレビ放映等について

1月23日午後4時から中京テレビ「キャッチ」で放映された「家来るドクター」の内容について意見交換を行った。

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日本医師会理事会〔1/21(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、理事打合会の1. 令和2年度診療報酬改定での救急病院における勤務医の働き方改革への特定の対応について 2. 地域医療構想における民間医療機関データについて報告された。また、理事会の議事については、特に質問、議論になるような案件はなかったと補足された。

2. 日医第3回都道府県医師会長協議会〔1/21(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

市川副会長より、協議(1)～(10)の都道府県からの質問のうち、(2)(3)(7)(9)の半数近くが医師偏在に関する議題であったと報告された。(10)の医師の働き方改革における副業・兼業については、一般労働者と同様な対応を当てはめることにより混乱が生ずることを危惧しており、日医としては、医師の健康、地域医療の両方を見据えた着地点を模索し、慎重且つ前向きな対応をしていく方向であり、医師の副業・兼業については別枠としていただきたいと要望したと説明された。

3. 予防接種事業に関する伝達講習会〔1/19(日)〕について

(名古屋市医師会主催：鯉城ホール)

浅井理事より、名古屋市医師会との共催の予防接種事業に関する伝達講習会において、愛知県広域予防接種事業の注意点、特に名古屋市で接種する場合の留意点を中心に解説したと報告された。

【本会関係会議について】

4. 勤務医部会幹事会〔1/15(水)〕について

(801～802 会議室)

伊藤理事より、勤務医協理事会報告、及び愛知県地域医療構想推進委員会報告後、フリートークにて「新専門医制度における内科医の減少について」の各病院の現状報告とともに活発な意見が交わされたと報告された。

5. 第8回愛知県医師会地域医療政策研究機構委員会〔1/20(月)〕について
(5階医師連盟会議室)
伊藤理事より、第15回医療計画の見直し等に関する検討会を中心に議論を行ったと報告された。
6. 愛知県看護協会との懇談会〔1/16(木)〕について
(5階医師連盟会議室)
大輪理事より、働き方改革関連、ナースセンター事業、看護基礎教育4年制度について意見交換を行ったと報告され。
7. 学校保健部会幹事会〔1/14(火)〕について
(6階研修室)
瀬瀬理事より、一宮市医師会が県教育委員会へ提出された要望書内容等について検討を行ったと報告された。
8. 地域医療介護委員会〔1/21(火)〕について
(5階医師連盟会議室)
野田理事より、保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウムの当日の流れについて、タイムスケジュールに沿って最終確認がなされたと報告された。また、日本医師会が開催する都道府県医師会介護保険担当理事連絡協議会については、本会館でもテレビ会議システムを通じて中継動画の受信を行うため、参加希望の場合は地区医師会へお申込みいただくよう案内がなされたと説明された。
9. ホームページ・IT化対策委員会〔1/17(金)〕について
(804会議室)
浅井理事より、主に事務局ICT化の推進について検討し、講習会のWeb申し込みシステムを導入する方向で引き続き検討することとなったと報告された。課題として個人情報の保護とコストが挙げられた。また、本会主催の研修会及び委員会について、リモート会議による開催の要望があったが、本会の会議室状況を鑑みると困難であると説明された。
10. 精度管理委員会〔1/20(月)〕について
(804会議室)
小出理事より、愛知県臨床検査標準化協議会定期理事会及び推進委員会の報告の後、今年度実施した精度管理調査の結果についての報告と、2月18日(火)に開催される精度管理研修会の内容についての確認が行われたと報告された。なお、調査結果に基づき、研修会当日に3施設と面談を行うこととなったと説明された。

1 1. 治験審査会 [1/17(金)] について

(803 会議室)

渡邊理事より、継続審査案件(クローン病 1 件、潰瘍性大腸炎 3 件)については、すべて承認されたと報告された。

1 2. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記のNo.1～No.3 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	1/15(水)	産業医研修会	97 名	西山理事
	1/21(火)		48 名	樫尾理事
2	1/18(土)	第 34 回学校保健健診懇談会	126 名	瀨瀨理事 細川理事
3	1/18(土)	せん妄対策研修会	42 名	野田理事 林理事

【行政、その他関係団体等会議について】

1 3. 愛知県社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会審査部会 [1/22(水)] について (愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

城副会長より、障害者手帳指定医については 22 件申請されたものの、そのうち 1 件は専門外の嚥下咀嚼障害の申請で却下された。また、身体障害者手帳等級認定の変更申請は 24 件で、半数は検査結果不足、時期尚早などで却下された。障害者の日常生活などを総合的に支援する医療機関の申請は、歯科 1 件、内科 1 件、管理者変更が 1 件あったと説明された。

1 4. 愛知県臨床検査標準化協議会定期理事会・推進委員会 [1/20(月)] について (愛知県臨床検査標準化協議会主催：802・3 会議室)

小出理事より、2019 年度の愛知県臨床検査精度管理事業、会員募集状況、会費納入状況等について報告が行われたと説明された。また、作成中の 4 つの冊子・リーフレットの発刊、次年度のセミナーの開催等について審議され全て承認されたと報告された。

【その他事項について】

1 5. 令和 2 年度県補助金・委託金予算 [1/20(月)] について

柵木会長より、県医師会からの要望額は概ね承認されたと報告され、3 月 21 日開催の第 185 回(臨時)代議員会に上程すると報告された。また、来年度に備え、新規事業の立ち上げ等予算の加除の選択肢についても今から考えていただきたいと発言された。

16. 救急医療情報センター一年末年始期間中の案内状況について

細川理事より、期間日数は、昨年より1日少ない9日間。受信総件数は10,980件、1日平均では前年比1%増の1,220件で昨年とほぼ同等であったと報告された。後程かけ直しを促すトーカー総件数は3,994件となり、1日平均34%減の444件。ホームページへのアクセス総件数は17,722件で、1日平均29%増の1,969件と増加しており、電話対応できなかった問合せを相当数補完していると思われると説明された。また、web利用者の増加に伴い、案内件数は年々減少傾向にあると補足された。

17. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

令和2年1月23日